

特集

データを用いた現場の可視化で、
組織の質を高める！

北里大学病院の 情報マネジメント

病院看護部を取り巻くさまざまな環境，いわば「混沌」とした環境をマネジメントするためには，現場が持つデータ・情報を活かせる組織づくりが不可欠である。北里大学病院では，2009年に別府千恵氏が看護部長に就任して以来，情報管理とそのシステム開発に戦略的に取り組み，看護の質管理や職員のキャリア開発，就労環境の改善に活かしてきた。

本特集では，同院における10年以上にわたる取り組みの全体像およびテーマ別・病棟別の実践と成果を，別府氏をはじめとする看護管理者と情報担当看護師がまとめる。同時に，看護部内に情報担当者を育成する価値についても考える。



